

東京医科大学医学総合研究所公開シンポジウムⅣ ミクログリア活性化の基礎と臨床

開催日時：平成26年11月19日（水）18時～21時

場所：東京医科大学 西新宿キャンパス6階 臨床講堂

主催：東京医科大学医学総合研究所 共催：一般財団法人難病治療研究振興財団

世話人：西岡久寿樹（東京医科大学医学総合研究所所長）

相澤仁志（東京医科大学神経内科主任教授）

河島尚志（東京医科大学小児科主任教授）

➤ 西岡久寿樹 東京医科大学医学総合研究所 所長

イントロダクション：慢性の痛みと脳内炎症の接点

➤ 座長：松本美富士 東京医科大学医学総合研究所 客員教授

倉恒弘彦 関西福祉科学大学健康福祉学部 学部長/教授

CFS/ME症候群におけるミクログリア活性化の機序について

➤ 座長：河島尚志 東京医科大学小児科主任教授

横田俊平 国際医療福祉大学熱海病院 病院長

小児科領域における脳内炎症

-サイトカインストームを中心として-

➤ 座長：相澤仁志 東京医科大学神経内科 主任教授

尾内康臣 浜松医科大学メディカルフォトンクス研究センター 教授

脳内ミクログリアのイメージングと病態について

➤ 座長：西岡久寿樹 東京医科大学医学総合研究所 所長

井上和秀 九州大学大学院薬学研究院薬理学分野 主幹教授

脳内ミクログリアの活性化と疼痛発症のメカニズム

参加費無料：事前申し込み不要

アクセス：東京メトロ丸の内線「西新宿」E5出口下車

お問合せ：東京医科大学医学総合研究所 西岡所長室 秘書：川島

E-mail：chairims@tokyo-med.ac.jp